

吉祥院小 図書館だより

10月

令和5年10月
京都市立吉祥院小学校

本を楽しもう

吉祥院小学校では、10月17日(火)から11月2日(木)までを「読書月間」にしています。気持ちのいい季節、ゆっくり本を読みませんか。読書月間の間は、3冊2週間借りることができます。少し長い本もゆっくり読めますよ。ぜひ本を借りに来てください。

お知らせ 読書月間のお楽しみ

「くじびき」 本を読んだら図書館の図書委員に、その感想を話してください。話してくれた人はくじびきができます。しおりがもらえるかもしれません。

「教職員おすすめの本」 職員室前の廊下に、教職員おすすめの本を掲示しています。どんな本が紹介されているか見に来てくださいね。

「たてわり読み聞かせ」 10月27日(金)のたてわりの時間に、6年生や担当の先生から読み聞かせがあります。お楽しみに！



10月に入って朝晩ずいぶん涼しくなり、やっと秋らしくなりましたね。読書にはよい季節です。10月は、行事やお祭りがいろいろな所で行われます。私たちが住んでいる京都は、特に多いと思います。

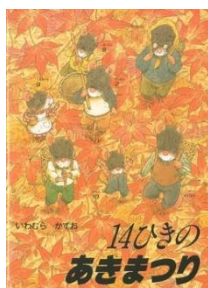
今月おすすめの本は「ふたりのえびす」です。5年生の2人が、地域に伝わるめでたい舞を練習します。2人は衝突もするけれど、自分たちが住んでいる町を大切に思い、まわりの大人や6年生に助けってもらいながら、見事に舞いあげて目標を達成します。ぜひ読んでみてください。そして自分の住んでいる町の良さに気づいてほしいと思います。

もう1冊のおすすめは、「14ひきのあきまつり」です。14ひきのネズミのなかよし兄弟のお話です。

今月は読書月間です。みなさん、たくさん本を読みましょう。



「ふたりのえびす」
高森美由紀作



「14 ひきのあきまつり」
いわむら かずお作

司書だより

